

な るほど その27 本願寺

本願寺 恒例法要と行事 9月
『千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要』
日時: 令和元年9月18日(水曜日)
12時45分～14時15分
場所: 国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑
(東京都千代田区三番町)

宗門として、悲慘な戦争を再び繰り返してはならないという平和への決意を確認するため、毎年9月18日に、東京・国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑において修行いたしております。

いのちの尊さ、非戦・平和の大切さを次世代に語り伝えてゆくためにも、皆様お誘い合わせのうえ、ご参拝ください。



追悼法要 全戦没者 千鳥ヶ淵

The 39th Annual Memorial Service for Those Who Perished in War

第39回

2019(令和元年) 9月18日(水)

12時45分～14時15分 (開場時間11時00分)

日程: 宗門関係学校生徒作文朗読・表彰式、仏教讃歌斉唱・献華、平和の鐘、平和宣言、千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 後援: 公益社団法人 全日本仏教会

The 39th Annual Memorial Service for Those Who Perished in War 第39回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

「平和の鐘」で平和への決意を共に

9月18日(水) 13:15-13:20

宗門では、千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要「平和の鐘」の同時刻に、全国の寺院で鐘をついていただく取り組みをすすめています。

「平和の鐘」と「平和宣言」

「徳川義経」(響流十方)とお示しのように、仏の教えがなかに響き渡ることを願う「平和の鐘」と、力強い「平和宣言」によって、宗門が一体となり平和への誓いを新たにします。

※「平和宣言」は法要後、浄土真宗本願寺派ホームページに掲載いたします。

法要へのご参拝について

いのちの尊さ、非戦・平和の大切さを次世代に語り伝えてゆくためにも、皆さまお誘い合わせのうえご参拝ください。

ご参拝を予定されている方は、最寄りの教務所までご確認ください

※宗門は法要の参加を希望される方は、最寄りの教務所にご相談ください。

組・寺院などで参拝団を組織される場合、個人で参拝される場合は、ご参拝人数取りまとめのため、教務所までご確認ください。



■国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑

千鳥ヶ淵戦没者墓苑は、1959(昭和34)年に国立の墓苑として建設され、戦没者のご遺骨が納められています。その多くは戦後、各地より収集されたもので、ご遺骨は六角堂中央陶棺下の地下と六角堂正面の地下にご安置されています。

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
TEL 075-371-5181 FAX 075-351-1372
浄土真宗本願寺派京都府庁・所務部・文書担当
浄土真宗本願寺派ホームページ <http://www.hongwanji.or.jp/>

1. 宗門関係学校生徒作文朗読・表彰式
2. 仏教讃歌斉唱・献華
3. 平和の鐘
4. 平和宣言
5. 千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要 正信念佛偈(庭儀・音楽依用)



お昼は門信徒会館でカレーを食べました



根来先生の法話を聴聞中

こうして尊く有り難い歴史が作られていくのだなと、改めて思いました。



本堂でゲームをしています

お参りされた方が、子どもの頃に善教寺本堂で遊んだ記憶があると、当時は懐かしんで話して下さいました。今年の『夏の子ども会』に来てくれた子どもたちが還暦を迎える頃には、私はもうこの世にはいないでしょう。次の代が継承して、善教寺本堂でお迎えするのでしょうか。

住職シター

七月二十六日(金曜日)、今年も無事に『夏の子ども会』を開催することが出来ました。私が子どもの頃には、もう既に毎年夏休みに開催されており、子どもの私は、とても楽しかった記憶が残っています。

善教寺本堂で、子ども会が開催されたのは、善教寺

の歴史があるようです。その当時、子ども会にいられた方々が、今では還暦をお迎えの頃でしょうか。先日も、法事で本堂へ